

サッカー部 通信

代表決定戦特別号

平成29年5月8日

死闘を制して2大会連続都大会進出！

勝ちたい気持ちをみせた80分

5月3日に、高校総体中支部予選代表決定戦 vs 目白研心が飛鳥高校で行われました。この試合に勝つと次週から開催される都大会進出が決まります。相手の目白研心は、新人戦から非常に力のあるチームで、実力もほぼ互角のチームです。

前半からペースを握るものの決定機を作ることができません。逆に、前半10分にセットプレー、後半1分に失点してしまいます。普段なら気持ちが切れる所を、選手は諦めずに、相手ゴールに迫ります。すると、橘田⑭が個人技からゴール、後半25分には左からのクロスが相手DFに当たりオウンゴールで同点となります。そこから、後半途中出場の渡邊⑪と岡⑮の突進力を生かして、相手ゴールを何度も脅かしますが、得点できません。前後半の80分では決着がつかず、延長戦に突入します。

歓喜の延長戦！

延長戦は、前後半10分ずつ行われます。非常にタフな試合で、体力的にはどの選手も限界に達していましたが、強い気持ちで走り続けます。前半は得点は奪えず、後半に進みます。そして、歓喜の瞬間が訪れます。延長後半3分に途中出場の渡邊⑪が相手を振り切り、力強いシュートで得点！その3分後に大熊⑥の右からのクロスをも岡⑮がニアで合わせ、鮮やかなゴールを奪います。残りの時間も集中力を切らず、このまま試合終了。2大会連続の都大会進出を決めました！

選手はどんなに劣勢でも、最後まで諦めずに戦う姿勢をみせてくれました。本当に頼もしくなってきました。普段の生活、練習が全てピッチ上に出たのではないかと思います。都大会では、1つでも多く勝ち高島旋風を巻き起こしたいと思います！

たくさんの応援ありがとうございました！

5/13 14時KICK 1回戦 vs 国分寺



写真館

